

# ゆったいらるご

れいわ おん だい ごう  
令和5年 第21号

はっこう しゃかいふくしほうじん 発行: 社会福祉法人みはらし 中區後見的支援室らるご  
〒231-0023 横浜市中区山下町70土居ビル4階  
TEL: 045-264-8830 FAX: 045-264-8831  
かいしよじ かん 開所時間: 9:00~17:00 (土日祝日休み)  
ホームページ: <http://miharashi.or.jp>



しょうとう こう 初冬の候、みなさまにおかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

らるごも開所して早8年目となりました。登録者も徐々にではありますが増えてきております。

わたし もサポーターとして6年、日々登録者様やご家族に良い刺激を受けながら活動させていただいております。いまだに訪問や面談前は緊張していますが、慣れという面で図太くなってきたも部分もあります。

これから支えの一員となれるように支援室のメンバーと協力して携わっていきたいと思います。

あんしんサポーター 徳田

## わたしのコーナー

らるごでの一コマ紹介します！！

らるご登録者さんのD様。あんしんサポーター徳田と面談中ご自身であんしんノートを作成されています。あんしんノートとは親なきあと困らないように将来の支えてくれる人たちに活用してもらいよりいい支援に役に立ててもらおう自分ノートです。

Q. あんしんノート作っていますがどうですか？

いいと思います！これからも作っていきたいです！

Q. グループホームでの暮らしはどうですか？

快適です。これからもみんな楽しくやっていきたいです。

Q. 今一番ハマっているものは？

野球観戦です。ソフトバンクとロッテを応援しています。



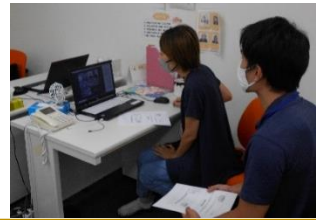
## イベント参加

8/19に麦田地域ケアプラザのイベント「認知症サポーター養成講座」が行われ、らるごも中區基幹相談支援センターと一緒に参加させていただきました。



## オンライン制度説明会

就労移行支援サービスコルポート様の4つの事業所合同でオンライン制度説明会を行いました。オンラインでの開催はらるごとして初めての試みでしたが、問題なく皆さんの支援者の方々に聞いていただけました！時代に合ったとてもいい説明会の開催方法だと感じました。



# シリーズ しってる？

## じぎょう ガイドヘルパー事業と じぎょう ガイドボランティア事業について



	ガイドボランティア（横浜市独自）	ガイドヘルパー
対象者	障害者手帳または障害のあることを証明する書類をお持ちの方	
利用時間	制限なし	基準30時間/月
サービス内容	有志の地域のボランティア	資格を持ったヘルパー
お問い合わせ	各区移動情報センター （各区社会福祉協議会内）	各区福祉保健センター

横浜移動サービス協議会は、中区関内駅の近くにあり、ガイドボランティア事業を運営されています。今回は定年退職後ガイドヘルパーまたはガイドボランティアとして活躍され、コーディネーターのお仕事もされているお二人にインタビューしてきました。



認定NP0法人

横浜移動サービス協議会

さいき

斉木さん・江口さんにインタビュー

Q：始められて何年経ちますか？

斉木：6～7年くらい。今ガイドボランティアは月に1～2回の頻度で山下公園をお散歩するガイドをやっていますよ。

江口：7～8年。今まで10人くらい担当しました。

Q：今まで障害のある方と関わったことは？

斉木：私は障害のある子どもを持つ親でもあるの。この仕事をして親と支援者、両方の気持ちがわかるようになり良かったなと思います。

江口：50代前半からボランティア活動をしています。その時に障害児の通学のボランティアをしていて。この協議会を知るきっかけでもあります。

Q：どんなところにやりがいを感じますか？

斉木：相手に喜んでもらえたときの自分の喜びになるし、力をもらっています。

江口：支援している中で利用者さんの表情が柔らかくなったり、笑顔を見れた時はうれしいですね。人のためのことが自分のためになっているなと思います。より一層健康管理を気をつけるようになりました。

この歳になると感謝されることが少ないから、一度やってみるとみんな「やってよかった」と言ってくれますよ。

斉木：利用者さんの中には急に走る方もいるから、若い方にもこの事業を知ってもらい活躍してもらいたいな。

URL または QR コードから横浜市後見の支援制度HP  
をご覧ください。

